

九州大学歯学部同窓会福岡支部 会報

第12号

福岡支部会報

発行人 西原正治
〒812-0054
福岡市東区馬出1-10-2
092-632-8888
nishihara@nishihara-dental.com

今号の内容

- 第1面 厚生事業だより
- 第2面 事業・予算報告
- 第3面 学術講演会
- 第4面 忘年会ご案内
- 広報担当理事 16期 畔元良仁 azdc3636@com.home.ne.jp
- 17期 安部修武 abedc@kyudai.jp
- 24期 大福達郎 dentbighappy@yahoo.co.jp

会員現況 227名 (H22.10.31現在)

平成22年度総会開催

平成22年4月10日(土)午後6時30分より、中洲「春駒」にて平成22年度九州大学歯学部同窓会福岡支部定例総会および懇親会が行われた。

支部長挨拶

やっと少し肌寒くなり秋らしく冬らしくなってきた今日この頃ですが、如何お過ごしでしょうか。ソフトバンクも最後の気力を振り絞って頑張ったようですが、結果が出ず残念な結果になってしまいました。今年もソフトバンクの応援ツアーをする事ができず、福岡支部の応援がたりなかったのではと反省の日々です。その代わりと言ってはなんですが、来年2月に九大病院見学ツアーと犬丸のランチをする予定にしております。詳細は後日また御案内いたします。それから、本会会長の任期満了により会長選挙の公示がありました。福岡支部より監事をして頂いてる森本啓三先生(3期)が立候補されました。推薦人として、本会の副会長を長くしておられる古谷野瀬先生(11期)と同じく本会の副会長も兼務しております私が推薦させて頂くことになりました。皆様の御支援と御協力のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

福岡支部長 西原正治



二期 碓井先生優勝

スター誕生!?

平成22年10月24日(日)小郡カンツリークラブにおいて、福岡支部会員懇親ゴルフコンペが行われた。参加者は四組十三名だった。



当日 集合時間は大雨で、ゴルフ場からは雨を嫌い帰るゴルフアワーを嫌いに、我々、13名少数精鋭の参加者は欠けることなく集合した。ティーオフ10時を待ち切れず、1時間以上も前から到着し雨の中練習に励む猛者もいて、スタート前には、二日酔いの幹事を除いて、熱気に包まれていた。

いよいよスタートとなり、始球式のボールから煙が出ないトラブルがあったものの、3年前の福岡センチュリー以来のゴルフとはとても思えないビッグドロを放ち時枝先生からティオフした。それを見た1組目の他の先生は、力が入りチョロとひっかけでスタートしていった。2組目は北山カントリーメンバの3人であったが、勝手が違うのか、風水の方角が悪いのか、全

員100たたきとなった。3組目では佐賀支部より参加の岸川先生が一人、気を吐いたものの、後がペースを乱しあと一歩で、優勝を逃した。4組目では300ヤードドライブを放ちロングで2オンを果たし、イーグルチャンスにつけながら100を越してしまつた戸川先生と、同じビッグドライブを正確に放ち雨の中39で回り後半は37で自己ベストを更新しドラコン、ニアピンほとんどを獲得した山田先生に挟まれ、こんな飛ばし屋達とは周りたくない、碓井先生はぶつぶつ文句を言っていた。しかし、雨の中ゴルフ場に、一番乗りした熱意がゴルフの神様に愛された結果であった。

ちなみに、「スター」とは碓井先生ではなく山田先生のことです。あ

次回、スター山田に挑戦するのは、君だ! (畔元記)

結果

優勝 碓井朝久 89

EDGP 15. 6 NT 73.

4

準優勝

岸川直司 88

EDGP 14. 4 NT 73.

6

3位

山田友康 76

EDGP 1. 2 NT 74.

8

定刻となり、定足数に達したため14期吉田専務理事の司会により定例総会の開会が宣言された。12期家人先生の開会の辞に続き、西原支部長による挨拶が行われ、続いて議長の出がけが行われた。議長には12期家人先生が選出され、以後家人先生の進行により議事が執り行われた。各理事から各種報告がおこなわれたあと、議事に移り、平成22年度事業決算および監査報告について承



認が求められた。満場一致で承認されたのち、平成21年度事業計画・予算案についての説明が各理事よりあったのち、承認が求められ、こちらも満場一致で可決された。

(詳細は次頁) 十五期松村副支部長の閉会の辞により議事は終了し、そのまま懇親会へと移り、中洲の夜は更けていった。(安部記)

平成二十一年度事業報告および会計報告

(1) 庶務報告

会員現況 平成22年3月31日現在 225名

会務報告

- 平成21年 4月1日 監査会 (歯科医師会館)
- 4月18日 支部総会、懇親会 (春駒)
- 5月25日 第1回理事会 (県歯会第3会議室)
- 7月27日 第2回理事会 (市歯会第2会議室)
- 8月8日 福岡大同窓会役員との懇親会
- 9月13日 同窓会第1回評議員会 (九大歯学部)
- 10月17日 九州歯科医学大会 支部長連絡会議 (大分)
- 10月19日 第3回理事会 (市歯会第1会議室)
- 12月9日 支部忘年会 (春駒)
- 平成22年 1月25日 第4回理事会 (県歯会第4会議室)
- 3月7日 同窓会第2回評議員会 (九大歯学部)
- 3月23日 第5回理事会 (県歯会第3会議室)

活動報告

厚生事業、学術事業、九地連等の案内をメール、ファックス、はがきで送付

(2) 学術報告

1) 第43回福岡支部学術講演会

日時:平成20年10月28日
 場所:福岡県歯科医師会館 視聴覚室
 講師:九州大学病院再生歯科・インプラントセンター・副センター長 松下恭之先生
 演題:「上顎無歯顎へのチームアプローチ」
 -再生歯科・インプラントセンターでの取り組み-
 参加者:47名

2) 第44回福岡支部学術講演会

日時:平成21年2月24日
 場所:福岡県歯科医師会館 視聴覚室
 講師:九州大学大学院歯学研究院 咬合再建制御学分野 教授 高橋 一郎 先生
 演題:「インプラントを固定源とした矯正治療の利点」～抜歯の回避とOpeの回避～
 参加者:72名

(3) 広報報告

- 1) 第11号福岡支部会報発行(10月)
- 2) 支部入会案内送付(3名)
 入会受付(2名)
 三戸 孝(24期)みと歯科医院
 吹沢 浩史(29期)きし哲也歯科医院(勤務)

(4) 厚生報告

- 1) 野球観戦 ソフトバンク対巨人
 日時:平成21年6月13日(土)
 場所:Yahooドーム
 参加者:60名 チケット代金割引
- 2) ゴルフコンペ
 日時:平成21年9月27日(日)
 場所:小郡カンツリークラブ倶楽部
 参加者:11名 コンペ商品
- 3) 忘年会
 日時:平成21年12月9日(水)
 場所:春駒 ビンゴゲーム
 参加者:42名

(5) 慶弔報告

弔事
 平成21年5月1日 12期木村龍誠先生御尊父様 弔電 供花
 平成21年9月12日 11期 武末和邦先生 御尊父様 香典
 平成21年9月 11期 藤崎文雄先生 御尊父様 香典

(6) 総務報告

(7) 会計報告

下段会計報告に詳細

(8) 記録報告

理事会の議事の要旨を欠席の理事へ毎回郵送した。

(9) 地区報告

(10) その他

平成21年度九州大学歯学部同窓会福岡支部会計報告
 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

別紙1

項目別 (平成21年度会計報告)

(単位:円)

収入額	¥2,666,680
支出額	¥1,301,361
差引額	¥1,365,319

収入の部 (単位:円)

	収入額	摘要
繰越金	1,436,177	
会費	1,230,000	引落とし177名、振込他28名
雑入	503	
計	2,666,680	

支出の部 (単位:円)

	支出額	摘要
事務費	148,784	
印刷通信費	109,100	印刷・郵送費用、コピー費他
事務用品費	39,684	
渉外費	252,880	九地連他
会議費	134,873	監査会・理事会等
事業費	669,565	
学術関係費	207,314	学術講演会の講師謝礼他
厚生関係費	167,291	
懇親会等費	294,960	支部懇親会他
その他	0	
慶弔費	61,806	
雑費	33,453	会費振込手数料
計	1,301,361	

事務費	148,784
印刷通信費	109,100
総会 その他	24,640
入会希望	
振込依頼	4,050
会報・住所録	39,493

Fネット	38,657
その他(コピー費)	2,260

事務用品費	39,684
--------------	--------

渉外費	252,880
九地連	80,700
九歯大	50,105

福歯大	67,000
その他	55,075

会議費	134,873
監査会	38,690
理事会1	15,000
理事会2	18,000
理事会3	17,000
理事会4	15,000

理事会5	18,000
理事会6	0
会場使用料	13,183

事業費	669,565
学術関係費	207,314

懇親会関係費	294,960
---------------	---------

講師謝礼	100,000
車代	10,000
演題表示物	2,100
会場費	24,214
事前打ち合わせ	71,000

総会	55,000
学術秋	32,960
忘年会	184,000
学術冬	23,000
理事懇親会	

厚生関係費	167,291
ゴルフ	35,301
野球	131,990

その他	0
------------	---

慶弔費	61,806
------------	--------

雑費	33,453
振込手数料	33,453

学術講演会

第43回「上顎無歯顎へのチームアプローチ」

～再生歯科・インプラントセンターでの取り組み～

松下 恭之先生

(九州大学病院再生歯科・インプラントセンター副所長)



平成二十二年二月二十四日(水)九州大学大学院歯学研究院 咬合再建制御学分野 教授 高橋一郎先生をお迎えし、午後七時三十分より福岡市歯科医師会館にて右記演題で御講演いただいた。

高橋先生は二十一年四月に東北大学から九州大学大学院歯学研究院 咬合再建制御学分野 教授として赴任された。

患者の精神的・身体的・経済的負担の軽減

高橋先生は二十一年四月に東北大学から九州大学大学院歯学研究院 咬合再建制御学分野 教授として赴任された。インプラントを固定源とした矯正治療の歴史は二十年前くらいで、二〇〇〇年以降からポピュラーな治療法として受け入れられてきた。

今後はさらに需要の高くなる治療法

初期はプレートによる固定源で行われていたが、インプラント埋入に際して、歯根を傷つけないために「J」などを活用して十分な診査を行う必要性や、今までの治療計画とは異なるインプラントを使用する場合に即した治療計画を考へなければならぬという事をあげられた。

建制御学分野 教授として

提示していただいた。

今後はさらに需要の高くなる治療法

インプラントを固定源とした矯正治療は、今後さらに需要の高くなる治療法として普及していくものと思われる。九大がその先端

平成21年10月28日(水)九州大学病院再生歯科・インプラントセンター 副センター長松下先生をお迎えし、午後7時30分より福岡県歯科医師会館にて右記演題で御講演いただいた。

このたびに設立されたインプラントセンターは、新しく充実した設備もすばらしいが、何よりも補綴科と口腔外科、麻酔科また専任の看護士、衛生士というメンバーで構成されたチームとしてインプラント治療に当たる事ができるようになった事

上顎無歯顎への多くの治療オプション

行われていたが、二つの科の連携という点で障害があった。このたびのインプラントセンターの新設により、難症例に対して一つのチームとして治療計画から携わる事が可能となり、より充実

インプラントを固定源とした場合、大白歯の遠心移動や圧下など、インプラントが用いられるようになる前には不可能であった歯の移動が可能となり、骨格

た上顎難症例を数多くの治療オプションを手に入れ、外科と補綴科の連携によりさらに治療可能な症例の幅が広がった。我々一般開業医では

難しい症例などは九大インプラントセンターと連携をとる事で、より安全に多くの患者さんにインプラント治療を提供して行きたいと思う。(諸岡 記)

難症例に対して、一つのチームとして携わる

が大きい。以前はインプラントを行う場合、外科処置の必要な症例は口腔外科との共同での治療が

的にも成績が悪く、難しい症例となる事が多い。インプラントセンターができるまでに松下先生が大変苦勞され

(諸岡 記)

第44回「インプラントを固定源

とした矯正治療の利点」

―抜歯の回避とOpeの回避―

高橋一郎先生

(九州大学大学院歯学研究院 咬合再建制御学分野教授)



移動や圧下など、インプラントが用いられるようになる前には不可能であった歯の移動が可能となり、骨格

軽減している。インプラントを固定源として抜歯、あるいは手術を回避して矯正治療を行った高橋先生の症例で診断と治療の過程を分かりやすく説明いただいた。

まずハイリスク患者のスクリーニング

ある。また、不幸にして患者の意識消失などがおこった場合、我々が知っている救命蘇生法で、果たしてデンタルチェア上の患者を救うことができるか、ということが問題になってくる。

また、補綴物などを誤飲させた場合、ハイムリック法を行おうとして患者を起こしてしまつた為に二次落下を起こし、実際に亡くなった事例が紹介された。これに対しても、デンタルチェア上で仰臥位での胸部圧迫法が選択肢となる。

第45回「歯科医院における偶発症の予防と一次救命処置」

横山武志 先生

(九州大学大学院 口腔顎顔面病態学講座 歯科麻酔学分野 教授)



平成22年6月23日(水)九州大学大学院 歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 歯科麻酔学分野 教授 横山武志 先生をお迎えし、午後7時30分より福岡県歯科医師会館にて右記演題で御講演いただいた。

デンタルチェア上での処置が有効

実際に意識消失した患者を、女性スタッフが何人

自医院でも、問診などのスクリーニングを充実さ

でどれくらいの時間でおろすことができるか、などのデータが示された。デンタルチェア上で心肺蘇生を行う方法が有効ということである。その際に、チェアの頭部に丸椅子で支えをするとチェアが固定される。

(諸岡 記)

第46回「歯科医院における偶発症の予防と一次救命処置II」

～準備すべき薬剤とその使用方法について～

横山武志 先生

(九州大学大学院 口腔顎顔面病態学講座 歯科麻酔学分野 教授)



めったに起こらない、という過信が最悪の結果を招く。常にさりげなく、協力していききたいと思

めったに起こらないという過信は禁物

う。(諸岡 記)

平成二十二年十月二十七日(水)九州大学大学院歯学研究院口腔顎顔面病態学講座 歯科麻酔学分野 教授 横山武志 先生をお迎えし、午後七時三十分より福岡県歯科医師会館にて右記演題で御講演いただきました。

まさな事態を想定して準備をし、知識のアップデートの必要性を痛感した。

前回の講演以来その重要性を強く感じていたが、日が経つにつれ危機感が薄れつつあった。今後、医院全体で定期的なルーティーンとして、救命処置についての研修を行っていききたいと思う。

私は学生時代に、誤嚥の場合は起き上がらせた状態でハイムリック法を行う、と習った記憶があり、現在の救急蘇生の本にもそう書いてあるものもある。

知識のアップデートを怠らない！

横山先生のお子さんが実際にアナキラフィシーショックを起こされたという話はとてもショッキングなものだった。

また、横山先生は歯科医院だからできる専門的な救命措置のグローバルスタンダードを、ここ九州大学から発信していくと考える。我々同窓会会員もよ

平成22年度福岡支部忘年会開催！！

日時:平成22年12月10日 (金曜日) 午後7時30分

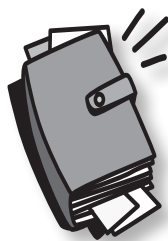
場所:福岡市中央区西中洲1-3 博多料理 春駒

tel 734-3988



編集後記

歴史的な円高の状況が進んでいます。対ドルで15年前のの最高値を超えようかという事態です。日本企業は大きな打撃を受け、間接的に私たちの生活もおびやかしつつあります。



でも、悲観的になつてばかりでもつまりません。円高をエンジョイ

しようではありませんか。なかには海外旅行に行く、ここぞとばかりに免税店で買いあさっている景気のいい先生もいるかもしれません。そんな余裕ないよ〜とおっしゃる方にもおすすめの買物があります。www.ebay.com というサイトで、た

めに dental と入れて商品を検索してみてください。70000 以上の商品が hit します。デンタルショーには欠かさず行っている、なんていう先生なら見るだけで楽しいはず！なかには、送料無料、新品のタービンが10本300ドル以下なんていう驚きの商品もあ

りますよ。こういうのはたいてい Made in China です。Quality は想像に違わぬチープなものです。が人民元の切り上げが進まない現在、価格競争力ではまったく太刀打ちできません。元が高くなるその前に、おひとついかがですか？

安部